全Ａネット令和２元年度（2020年度）事業報告書　案

全Ａネットとしては、設立以来、良きＡ型事業所を増やして行きたいとの想いを実現するため活動してきました。令和２年度については事業計画に沿って、ヤマト福祉財団の助成事業「良きＡ型事業所拡大支援事業」を受託し、「優良A型事業所認定事業」と、また就労支援セミナーを開催した。新型コロナ感染拡大により、一部中止せざるを得ませんでしたが、後半はリモートでの開催になりました。一方、「優良A型事業所認定事業」の事業所訪問ができず、保留になっていますのが、誠に残念でありました。今後も、引き続き、アフターコロナ・ウイズコロナを模索し、一般就労が難しい働きづらさを抱えている障害者の就労支援に取り組んでゆきたいと考えています。

2020年度重点目標に対する成果

１．昨年度の優良A型事業所の認定制度を継続、2020年度も継続して認定の審査作業を行いました。

２．3回の就労支援セミナーをWeb方式で開催、全Aネットとしては初めての取り組みでありましたが、オンラインでの開催に自信を深めました。

　３．インクルーシブ雇用議連へ参画し、政策提言に向けて努力した。また就労支援セミナーin沖縄で共同受注事業の計画報告と就労支援セミナーin東京でみなし雇用研究会報告ができたことは大変良かったことと考えています。A型事業所にとって必要な良質な仕事の確保に向け政策提言してゆきたい。

　４．4月・9月に新型コロナ感染拡大による影響調査を実施し、報告できた。

2020年度事業

Ⅰ．全国のネットワークづくりについて

　　　１．各都道府県支部の活動支援

　　　　 　まだ活動に入っていない県等については、事業所への呼掛け等協力体制で臨むべく働きを行った。新型コロナ感染拡大により活動ができなかった。

　　　２．会員勧誘

　　　　 　会費未納の会員に入金のお願いをし、数年未納の事業所は退会とすることとし、その旨通知した。またパンフレットをもって、会の入会のお願いをしてきましたが、退会するところも多く、全体としては微増にとどまった。

　　　３．地方ブロック単位での活動の模索

　　　　　 引き続き検討してゆきます。

４．会員向け団体総合補償制度の導入について

　　 全国中小企業団体中央会に入会し、団体割引が可能になった。会員への周知がまだ徹底されていないので、今後一層の努力が必要である。

５．全Aネットホームページの活用について

　　 HPの見直しを図ってきた。しかしまだ課題もあり、引き続き改善を図る。

Ⅱ．2020年度ヤマト福祉財団助成事業

１．事業名：良きＡ型事業所拡大支援事業

２．助成金額：500万円　　決算額：5,501,215円

３．事業趣旨：全国のA型事業所の経営の健全化をはかり、働く障害ある人のディーセントワークの実現をより一層進めるため、良きＡ型事業所の拡大

　　 ４．事業内容：

➀Ａ型事業所認定制度

○令和２年６月27日　大阪市梅田にて実施予定の研修会で2020年分の認定証を交付する計画でしたが、新型コロナの感染拡大を受け、中止しました。

　　 ○令和２年10月17日　セミナーin静岡（現地とWebのハイブリッド方式）にて16事業所の2020年分の認定証交付を実施いたしました。

　②就労支援セミナーの開催

　 ○就労支援セミナーin静岡　2020年10月17日10：00～15：00

「禍災を乗り越えて A 型事業所の未来」

開催地：静岡市　現地・zoom開催　126人参加

　静岡県Ａ型事業所連絡会設立発起人会と共催

ZOOM（ウェビナー）と会場との同時開催（ハイブリット）ということで、慣れない運営ながら今年度第1 回目のセミナーを静岡A 型事業所連絡会設立発起人会の設営協力のもと、静岡県静岡市にて開催。厚生労働省専門官の井上量氏に行政説明をしていただき、また基調講演をヤマトホールディングス（株）取締役会長の山内雅喜様に、テーマ「コロナ禍におけるクロネコヤマトの『満足創造経営』」をしていただいた。

　　 ○就労支援セミナーin沖縄　2021年1月23日10：00～15：30

「未来につながるおーkinawa！A型でディーゼントワークを実現できるか」

開催地：那覇市　現地・zoom開催　127人参加

沖縄県Ａ型事業所協議会（沖Ａネット）と共催

　　　 午前は厚労省より、次期報酬改定がかなり具体的になったための「Ａ型未来予想図」と題して、その考え方や変更点などについて講演いただいた。今回は、事務局員の株式会社の会員が、対談形式で質問を代表して行うという形を取った。

午後からは、全Ａネット理事長より来年度の事業、特に新事業として「共同受注事業」についての説明、シンポジウムでは「ノウフクでＡ型は成立するのか」というテーマで、農業を中心とした事業の事例や障害福祉サービス事業所への外注など様々な立場の方からの発言をいただいた。

○全Aネット就労支援セミナーin東京　2021年3月3日（水）10：00～14：45

「Ａ型でディーセントワークを実現させよう～全Ａネットが目指す施策（共同受

注・みなし雇用）」開催地：参議院会館より配信、zoomとYouTubeとの併用配　信で172人が視聴

　　　 今回は、会場の影響もあり、国会議員も二名が挨拶や応援で飛び入り出演。

みなし雇用のテーマでは、基調講演で海外の事例など踏まえて日本での導入の可能性などについて、パネルディスカッションでは企業関係者も入れての日本での導入検討を議論した。また共同受注では全Ａの新しい事業として、各地の受注の事例などの報告を受け、シンポジウム形式で共同受注の形を模索した。

Ⅲ．要望事項　今年度は特に実施しなかった。

Ⅳ．他団体との連携事業

１．日本財団主催「就労フォーラム2020」（12/12～13、東京都新宿）へ協力

　　協働企画メンバーとして各団体と協働して参画した。

　　　２．超党派国会議員のインクルーシブ雇用議連へ市民側として引き続き参画した。

Ⅴ．総会・理事会

1. 総会～2020年6月27日(土)

　　　 　　　　※大阪市TKCガーデンシティ東梅田にて開催予定であったが、コロナ感染拡　大をうけて中止とし、書面評決となった。

　２．理事会～年数回　6/27(土)、10/2(金)、3/19(金)

※3回ともWeb開催とした。

2021年6月26日

全Aネット事務局